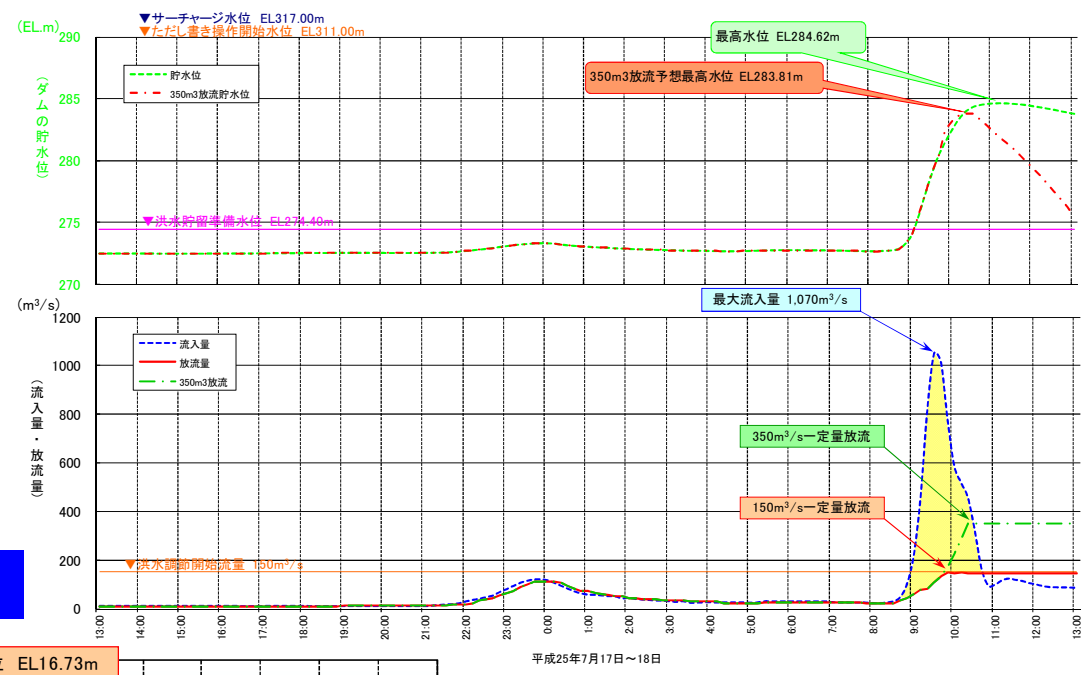


【参考】 岡田地区におけるダムの治水効果 (平成25年7月17日～18日)

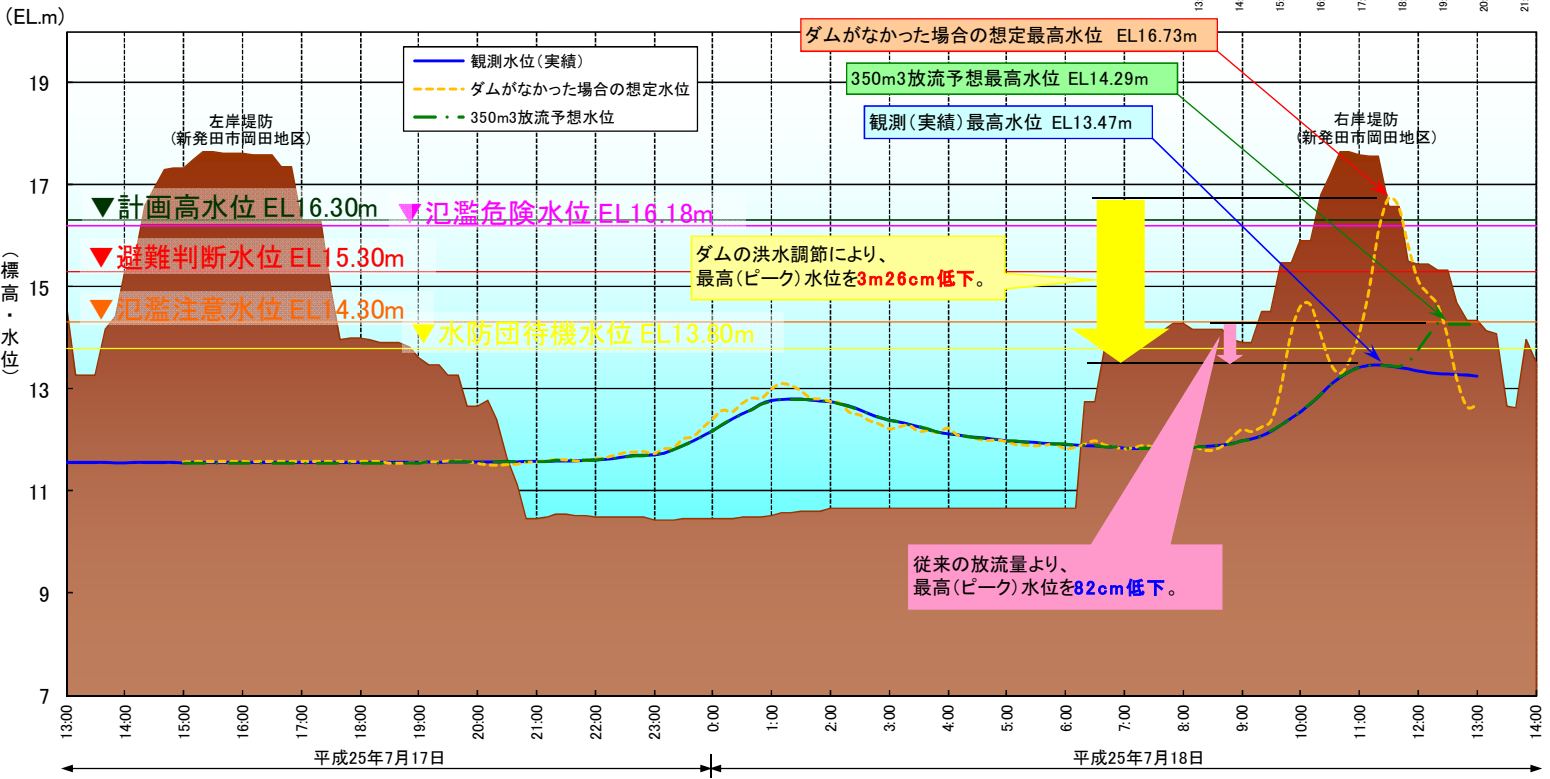
加治川治水ダム・内の倉ダムがあることにより、岡田地区では加治川の水位を計画高水位より下げることができ、街を川の氾濫から守っています！

加治川治水ダムの放流量変更による治水効果
 加治川治水ダムでは、平成25年6月から操作規則を変更し、放流量を350m³/sから150m³/sに減らしてダム操作をしています。
 それにより、下流の岡田水位局付近では、従来より安全に下流の河川に流れる水量を抑え、最高(ピーク)水位を従来より82cm下げることができています。
 (※従来のダム操作であった場合、氾濫注意水位*になる可能性があった。)
 * : 水防団が活動する水位

加治川治水ダム ダム操作状況図 -ダムの働き-



加治川 岡田観測所地点の水位状況図 -ダムの貯水による効果-



平成25年7月17日～18日